

I 調査概要

I 調査概要

1 調査の目的

静岡県男女共同参画基本計画に基づく施策の検証・評価、及び今後の施策推進の基礎資料とするため、平成13年度、同16年度、同17年度、同18年度、同21年度、同23年度、同25年度、同27年度、同29年度、令和元年度及び令和3年度に引き続き、令和6年度における静岡県民の男女共同参画に関する意識調査を実施する。

2 調査内容

- 1 社会における制度・慣行について
- 2 男女共同参画に関する教育・学習について
- 3 パートナー間の暴力やセクシュアル・ハラスメントについて
- 4 男女が共に子育てや介護等に主体的に関わることができる環境について
- 5 意思決定の過程への女性の参画について
- 6 男女が共に能力を発揮できる就業環境について
- 7 地域社会の一員としての活動について
- 8 実践的な取組の推進について
- 9 性的マイノリティ（LGBTなどの性的少数者）について
- 10 その他（男女共同参画関係）

3 調査実施概要

（1）調査地域

静岡県全域

（2）調査対象

県内在住の満18歳以上の県民2,000人

（3）抽出方法

層化二段無作為抽出

（4）調査方法

郵送配布・郵送回収、Web（インターネット）回収併用によるアンケート調査

（5）調査期間

令和6年7月5日～7月25日

4 回収状況

	郵送	WEB	合計
発送数	—	—	2,000
回収数	499	237	736
回収率	25.0%	11.9%	36.8%
無効数	4	0	4
有効回収数	495	237	732
有効回収率	24.8%	11.9%	36.6%

※「無効」は回収されたが、(ほぼ)回答のなかったもの。

5 報告書内のデータ記述について

1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、比率の合計が100%にならないことがある。

2) 基数となる実数は図表中に (n=) として記載した。比率はこの基数を100%として算出した。

3) 質問の選択肢から複数の回答を認めている場合、比率の合計は100%を超える。

4) 複数の選択肢をまとめた変数は『』(二重鉤括弧)で示す。

5) 本文中で設問や選択肢を省略して表現する際には“” (ダブルクォーテーション) で示す。

6) 年度別の比較に使用したデータの出典を以下に記載する。

平成13年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成14年2月静岡県)
平成16年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成16年10月静岡県)
平成17年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成17年9月静岡県)
平成18年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成18年5月静岡県)
平成21年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成21年5月静岡県)
平成23年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成23年7月静岡県)
平成25年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成25年8月静岡県)
平成27年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(平成27年6月静岡県)
平成29年度：静岡県の男女共同参画及びユニバーサルデザインに関する県民意識調査報告書	(平成29年6月静岡県)
令和元年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(令和元年8月静岡県)
令和3年度：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査報告書	(令和3年6月静岡県)